

県内における大規模クラスターの発生等を踏まえた感染拡大防止対策の強化

対策の方針

- I クラスターの全容や広がりを捕捉し、確実な拡大防止につなげるための積極的疫学調査やPCR検査体制の強化
- II クラスターの地域への波及を防ぐための地域一丸となった拡大防止策の実施

具体策

1 クラスターを追跡する調査体制、検査体制の強化

- ・ クラスター発生時に、保健所に県の専門職や経験者で構成する調査チームを迅速に派遣する応援体制の強化。
- ・ 大学などの研究機関の能力を活用したPCR検査体制の強化（一日当たり200件程度の増加を目指す）。

2 クラスター対策班と連携した大規模クラスターの解明

- ・ 厚生労働省クラスター対策班と連携した調査により、感染経路や広がりを確実に把握し、拡大防止につなげる。

3 地域ぐるみの感染拡大防止対策の実施

- ・ クラスターの拡大を防止するため、感染者が居住する市町村名を公表し、市町村と連携しながら、基本的な感染防止策や新しい生活様式の実践の徹底などを住民に呼びかけ。併せて、感染者や地域への不当な扱いやいやがらせ、誹謗・中傷を絶対に許さない人権への配慮を徹底。
- ・ 各種関係機関と連携して、感染拡大防止策の実施の徹底を呼びかけ。

4 不要不急の県外への外出自粛の徹底

- ・ 不要不急の県外への外出、特に「3つの密」のある場及び感染が流行している地域への移動は極力自粛することを徹底。

5 軽症者等向けの宿泊療養施設の立上げ

- ・ 医療提供体制の充実のために、軽症者・無症状者向けの宿泊療養施設を来週中に立上げ。

各クラスター感染者の居住市町村

1 有明保健所管内（ジャパンマリンユナイテッド株式会社） 関係クラスター

荒尾市(21)、玉名市(6)、南関町(1)、長洲町(9)、熊本市(3)
県外(8)、調査中(2)

2 山鹿保健所管内（介護老人保健施設 太陽）関係クラスター

山鹿市(7)、菊池市(1)、合志市(1)、熊本市(2)、調査中(20)

濃厚接触者、接触者、関係者含む。

7月30日12時時点(調査中のものも含む暫定値)